

池袋第一小学校の建替え等を考える会 ニュース NO.7

編集・発行：池袋第一小学校の建替え等を考える会
2017. 9

「池袋第一小学校の建替えに関する提言書」を区長に提出しました！

池袋第一小学校の建替え等を考える会（以下、考える会）は、平成27年4月に設立されてから、計17回の会議、先進的事例視察等を実施し、2年間、池袋第一小学校の建替えの基本構想の検討に取り組んできました。3月に考える会主催の地域説明会を経て、「池袋第一小学校の建替えに関する提言書」としてまとめ、さる、6月8日（木）、豊島区長へ提出することができました。

当日は、考える会から、会長以下11名の委員が出席し、高野区長と活発な意見交換をしています。



野間口会長から高野区長、三田教育長へ
提言書を提出しました



提言書を受けて豊島区長からのあいさつ

池袋第一小学校の建替えに関する提言書について

コンセプト - 私たちの想い -

ともに生き ともに学び ともに育む集いの場
輝け笑顔の池一小

新しい池袋第一小の児童が、地域や仲間と「共に」生き、仲間である「友に」学び、池袋第一小学校に関わる人みんなとともに協力し成長していく、笑顔に溢れた学校であることを願っています。これまでの学校・地域のつながりを大切にしながら、児童が心身ともに大きく飛躍する場として、これまで以上に学校・地域の「絆」を深めていきます。

※提言書の詳細は、下記ホームページをご覧ください

(<https://www.city.toshima.lg.jp/356/kosodate/gakko/gakkoshisetsu/1505261133.html>)

建替えの基本方針 -こんな学校にしたい-

1. 「児童のため」を第一とした学校

- ① 「生かせる学び」を支える学習環境
- ② 優しさと思いやりを育てる生活環境
- ③ 緑と触れ合う自然環境

学習情報センター、ICT（情報通信技術）環境、使いやすい校庭の整備

児童の生活環境、開放感があり、採光のよい校舎

自然を親しむ工夫、環境への配慮、プロムナードや遊歩道の考え方を継承

2. 地域とのつながりを大切にしたい学校

- ① 多様な地域開放の整備
- ② 上池袋地区のよりよい環境の実現
- ③ 地域にとっても使いやすい学校

地域と地域、地域と学校の交流
地域開放を充実する仕組み

敷地外周部の整備、日影や土埃、騒音の配慮

地域や子どもスキップが活用でき、見守りしやすい施設配置

3. 木造住宅密集地域に位置することを考えた学校

- ① 災害時にも役立つ校庭
- ② 地域の防災拠点機能の充実
- ③ 周辺のまちづくりとの連携

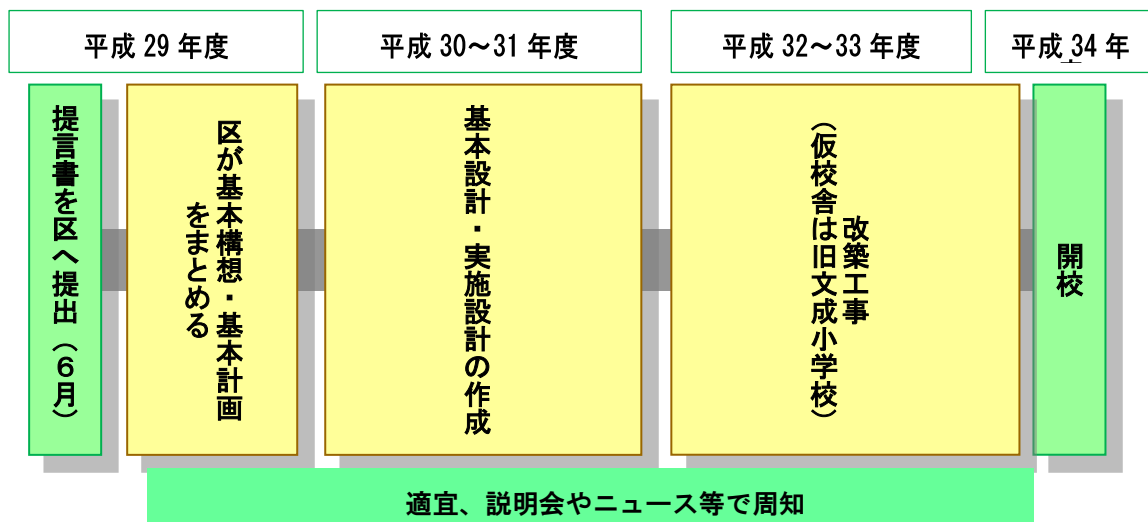
校舎の中層化等スペースの有効活用
災害時に活用できる校庭

地域の救援センターの機能
福祉やバリアフリーを配慮

ひばりがや広場の活用、緊急車両の通行を配慮

提言から新校舎開校までのスケジュール（予定）

今後は、豊島区が提言書を受けて池袋第一小学校建替えの基本構想・基本計画を策定し、その後、基本設計、実施設計を行うこととなります。適宜、説明会の開催やニュースを発行するなどして、地域からの意見や要望を聴きながら取り組んでいきます。



「池袋第一小学校の建替え等を考える会」及び「学校改築」に関するお問い合わせは…
豊島区教育委員会事務局教育部 学校施設課 までご連絡ください。

電話：4566-2789 / ファックス：3980-7200 / メール：A0029257@city.toshima.lg.jp